

レジメン名

APL204寛解導入法【B群】

出典

実施部署区分

入院   
  外来   
  処置

対象疾患

急性前骨髄性白血病

---

進行・再発  
 補助療法(術前・術後)  
 初発  
 3000 ≤ WBC < 10000  
           あるいはAPL(芽球+前骨髄球) ≥ 1000

投与減量の基準

WBC			
その他			

※1クール期間 45日間または完全寛解まで 総クール数 1クール  
 (次のクールまでの標準期間)

※内服連日のため上記コース期間は目安

投与中止の基準

WBC	3000 未満		
その他	かつ APL細胞 < 1000		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
ATRA(ベサノイド)	45mg/m <sup>2</sup>	経口	分3	d1-連日
イダマイシン(IDA)	12mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	30分	d1-2
キロサイド(Ara-C)	100mg/m <sup>2</sup>	持続静注	24時間	d1-5

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ホスト Medikation、 溶解液まで含む)
内服 day1-連日 ベサノイド45mg/m <sup>2</sup> 分3(食後)
day1-2 ①グラニセトロン3mg/バッグ100mL(15-30min) ②イダマイシン12mg/m <sup>2</sup> +注射用水5mL/V+輸液適量(30min) ③キロサイド100mg/m <sup>2</sup> +生食1000mL(24hr)
day3-5 ①グラニセトロン3mg/バッグ100mL(15-30min) ②キロサイド100mg/m <sup>2</sup> +生食1000mL(24hr)